



公明党議員会

平塚 茂



マイナポイントの取得手続きに対する支援を！

質問

マイナンバーカードの取得などに対して、1人当たり最大2万円分のポイントの付与が予定されており、速やかにポイントを受け取るためには手続等をする必要がある。マイナポイントの取得手続きに対して、本市はどのように支援するのか。

回答

国では新たに同カードと健康保険証及び金融機関の口座を連携された方に対して、段階的にポイントの付与を実施するとしている。本市においても速やかなポイント取得手続を可能とするため、行政サービスセンターを拡張して同カードの交付窓口を開設するなど、引き続き支援を実施していく。

ひと言

行政手続のデジタル化のためにはマイナンバーカードの早急な普及促進が重要です。



織姫クラブ

中山 富夫



危機管理体制の強化を！

質問

防災力を超える災害の場合、自衛隊に応援要請する事態になることは過去の災害からも明らかである。災害対応の専門知識を有するものとして国から地域防災マネージャーの証明を受けた退職自衛官を採用し危機管理体制の強化を図るべきではないか。

回答

自衛隊をはじめとする防災関係機関との連携強化は、危機管理上の最重要課題の1つと認識している。その対策として、退職自衛官を採用することは効果的な方法であると理解しており、どのような方法で本市の危機管理体制を強化することが適切なのか議員の提言も含めて検討していきたい。

ひと言

市民の生命と財産を守るため、安全安心なまちづくりを推進すべきと考えます。



あしかが自民党議員会

須田 瑞穂



ふるさと納税によるまちの魅力向上を！

質問

昨今のふるさと納税の広がりを受け、群馬県などでは具体的な使途を掲げて寄付を募るクラウドファンディング型のふるさと納税に取り組んでいる。本市においても、ふるさと納税の促進のために取り入れていくべきと考えるがどうか。

回答

クラウドファンディング型ふるさと納税は、具体的な市のプロジェクトに対して寄付を募るものであり、寄付者から自治体への応援メッセージや寄付金額を随時確認できるなど、ふるさと納税の有効な手段の1つであると認識している。今後、他自治体の例を参考に鋭意検討していく。

ひと言

遅れを取り戻し、地域活性化を図るため、市長のトップセールスに期待します。



公明党議員会

富永 悦子



高校生の医療費無償化について問う！

質問

少子化への対策として、結婚や出産希望者への支援、良質な保育環境の提供、高校生までの医療費無償化など子育て世代の経済的負担を軽減する取り組みを考えているとのことであるが、高校生までの医療費無償化は令和4年4月から実施するのか。

回答

子育てにおける医療費や教育費などの経済的負担が少子化の原因の1つと言われており、医療費の負担軽減を図るため、高校生までの医療費無償化を検討している。実施に当たりシステム面の対応を含めてさまざまな課題はあるが、令和4年度内には実施できるように進めていきたい。

ひと言

次世代を担う子どもたちへの投資は最優先に取り組むべき施策であると思います。